

カキ生育情報

第 1 報
千葉県農林水産部
令和 6 年 5 月号

3月の天候は寒暖の差が大きかったため、暖地園芸研究所の発芽は前年より遅くなっています。5月は、大玉で高品質な果実生産を目指す上で重要な摘蕾及び受粉作業が始まるので、適期作業に努めましょう。

1 令和6年3～4月の気象

館山観測所における令和6年3～4月の半旬別の気象を表1に示した。

3月の平均気温は第2及び第5半旬で平年より低かったが、他の半旬では平年より高かった。月平均気温は10.4℃で、平年より0.3℃高かったが、前年より2.8℃低かった。

降水量は第4及び第5半旬で平年より少なかったが、他の半旬では平年より多かった。月合計は260mmで、平年の169%、前年の174%であった。

日照時間は第1及び第5半旬で平年より少なかったが、他の半旬では平年より多かった。月合計は185時間で、平年の110%、前年の109%であった。

4月の平均気温は全ての半旬で平年より高かった。月平均気温は16.6℃で平年より2.1℃、前年より0.1℃高かった。

降水量は第3及び第6半旬で平年より少なかったが、他の半旬では平年より多かった。月合計は184mmで、平年の118%、前年の135%であった。

日照時間は第3及び第4半旬で平年より多かったが、他の半旬では平年より少なかった。月合計は135時間で、平年の76%、前年の65%であった。

表1 令和6年3月～4月の気象（館山観測所）

月	半旬	気 温(℃)			降水量(mm)			日照時間(時間)		
		本年	平年	前年	本年	平年	前年	本年	平年	前年
3	1	8.8	8.6	11.1	53	25	11	22	26	23
	2	6.8	9.2	13.3	35	24	1	31	27	47
	3	10.6	9.7	12.4	59	22	7	42	28	34
	4	12.0	10.4	12.8	1	23	40	31	27	32
	5	9.2	10.9	16.3	22	27	57	23	27	15
	6	14.9	11.6	13.4	90	33	33	36	33	18
平均/計		10.4	10.1	13.2	260	154	149	185	168	169
4	1	14.5	12.5	13.6	31	28	4	11	30	42
	2	15.1	13.4	15.8	63	28	18	16	30	40
	3	15.2	14.1	17.4	1	27	60	38	29	31
	4	17.8	14.9	18.0	29	26	2	33	28	43
	5	17.3	15.6	15.4	47	24	0	11	30	21
	6	19.6	16.4	18.7	13	23	52	26	31	31
平均/計		16.6	14.5	16.5	184	156	136	135	178	208

数値：暖地園芸研究所の観測機の故障のため、近くにある館山観測所のアメダスデータ

2 5～6月の作業

1) 摘蕾と受粉

摘蕾は原則として開花7～10日前の期間(5月上中旬)を目安に、1結果枝当たり1蕾を残すように行う。母枝先端付近の生育の良い長い結果枝では、2蕾残してもよい。

結果枝中央部のものか、基部から数えて2～3番目の充実した健全なもので、横向きでヘタが大きく、果梗の太い蕾を残す。それ以外の蕾は摘除する。5葉以下の結果枝の蕾は全て落とす。目標とする着果量に対して、「松本早生富有」及び「富有」では1.2倍、「西村早生」では渋果対策のために、1.5倍の蕾を残す。

人工受粉は不完全甘ガキの「西村早生」、単為結果性の弱い「伊豆」では確実に行う。「富有」は受粉樹が適切に混植（混植割合が1～2割程度では場に均一に配置）されていれば省略してもよいが、その場合は蕾を上記よりやや多めに残す。「次郎」、「平核無」では人工授粉は行わない。

2) 枝管理

副芽や不定芽の発生が多いと、枝葉が込み合うため、生育バランスを崩す。副芽は全て摘除し、不定芽は、来年の結果母枝となる予備枝として必要なもの以外は摘除する。なお、大きな切り口付近の不定芽は、傷口の癒合を早めるため、弱めの枝を2、3本残す。

3) 病虫害防除

開花直前の5月中旬は、炭疽病、黒星病、落葉病の予防時期であり、アザミウマ、カイガラムシ類、ケムシ類の防除時期でもある。

また、6月上中旬には、炭疽病、落葉病とカキヘタムシの防除時期となる。「西村早生」では、使用する薬剤によっては薬害が生じるので十分注意する。うどんこ病の発生が多い園では、うどんこ病の防除を同時に行う。防除に際しては、千葉県農作物病虫害雑草防除指針を参考に行う。

3 樹の生育

発芽期を表2に示した。暖地園芸研究所では、発芽日は「西村早生」、「松本早生富有」及び「富有」が共に3月23日で、「西村早生」は平年より1日、前年より9日遅かった。「松本早生富有」は平年より2日早く、前年より8日遅かった。「富有」は平年より3日早く、前年より7日遅かった。また「西村早生」の着蕾量は前年より少なく、雄花が多く見られた。「松本早生富有」及び「富有」の着蕾量は前年より少なかった。また強風により、新梢の枝折れや新葉の傷害がみられた。

いすみ市の「西村早生」は4月1日で平年より4日、前年より10日遅かった。市原市の「松本早生富有」は4月5日で平年より5日、前年より16日遅かった。

表2 カキの発芽期（月、日）

品 種	調査地	発芽日		
		本年	平年	前年
西村早生	いすみ市	4. 1	3.28	3.22
	暖地園研	3.23	3.22	3.14
松本早生富有	市原市	4. 5	3.31	3.20
	暖地園研	3.23	3.25	3.15
富 有	暖地園研	3.23	3.26	3.16

平年：暖地園研は1990年～2023年の平均、

いすみ市は1998年～2023年(2010年を除く)、

市原市は1999年～2023年の平均(2014年、2015年を除く)

発行：千葉県農林水産部生産振興課園芸振興室

【生育情報の問合せ先：千葉県農林総合研究センター 暖地園芸研究所 特産果樹研究室 電話0470-22-2961】

※果樹の生育情報は「ちばの農林水産業」の「生育情報」でも御覧いただけます。